

## FOMC 後、136 円試すも伸び悩み

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗  
小池 さくら

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 12 月 15 日

## 前営業日の市況

ドル円は、135.59 円で寄り付いた。FOMC を控え、東京時間は 135 円台半ばで膠着状態となった。欧州勢参入後は、来年度の日銀の政策調整観測報道がありやや水準を切り下げたものの、135 円を挟んで横ばいに推移した。FOMC では、大方の予想通り 50bp の利上げが決定された一方、2023 年末の政策金利見通しの中央値が 5.125% に引き上げられた。これを受けて米金利は上昇し、つれてドル円も高値 135.99 まで 1 円余り急上昇。ただ、パウエル FRB 議長の会見はいわゆるドットチャートの変更が与えるタカ派的印象を和らげるもので、ドル円は反落。結局 135.48 円で引けている。（小池）

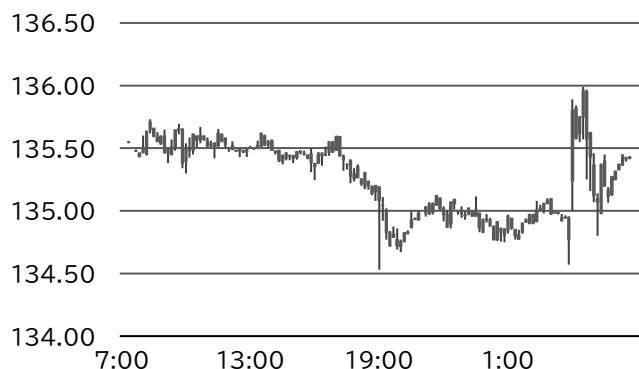
## 本日のポイント

今次利上げ局面の到達点の目線が 5.125% に引き上げられた。市場予想を上回るものだが、パウエル議長は、政策が抑制的な水準に近づいていると発言。見通しの引き上げは今回までで、早ければ来年 3 月には利上げが停止されるとの見方もできる。総じて、警戒していたほどタカ派的でなく、結果的にドル円の上値は重かった。本日は、11 月の米小売売上高が注目される。景気に焦点が移るなか、ドル円の押し下げ要因となり得るとみておきたい。（齋藤）

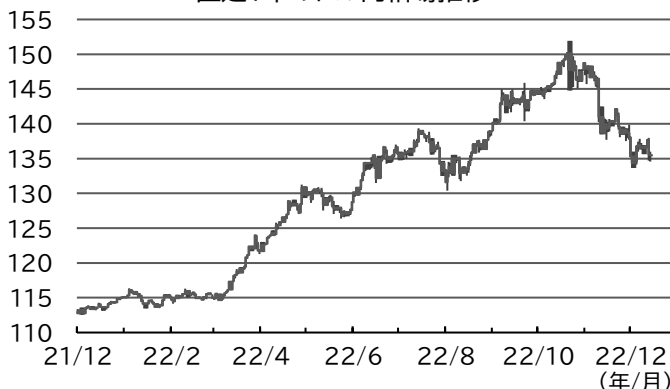
## 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
134.70~136.50	1.0610~1.0750	143.90~145.40

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	135.59	135.99	134.53	135.48
EUR/USD	1.0627	1.0695	1.0619	1.0683
EUR/JPY	144.06	144.71	143.50	144.67
GBP/USD	1.2355	1.2446	1.2345	1.2428

(出所) 為替のデータは弊行 4 本値

	終値	(前日比)
日経平均	28,156.21	+ 201.36
ユーロストック 50	3,975.26	- 11.57
FTSE100	7,495.93	- 6.96
ダウ工業	33,966.35	- 142.29
ナスダック	11,170.89	- 85.92
上海総合指数	3,176.53	+ 0.20
CRB 商品指数	276.63	+ 1.60
WTI 原油先物	77.28	+ 1.89
金先物	1,818.80	- 6.70
VIX 指数	21.14	- 1.41

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.014 %	-0.003 %	0.252 %	-0.002 %
独国債	2.133 %	-0.013 %	1.940 %	0.015 %
米国債	4.213 %	-0.008 %	3.480 %	-0.023 %
英国債	3.451 %	-0.068 %	3.315 %	0.014 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.068 %	+ 0.007 %
ユーロ円金利先物	99.965 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6 ヶ月	-0.04075 %	- 0.00023 %
円-TIBOR6 ヶ月	0.13455 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	3.83 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	4.3014 %	+ 0.0020 %
USD-LIBOR6 ヶ月	5.12529 %	- 0.08042 %
EURIBOR6 ヶ月	2.51900 %	+ 0.04000 %
SONIA 複利(後決め)6 ヶ月	1.94870 %	+ 0.01100 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 12 月 13 日、「TONA 複利(後決め)6 ヶ月」は as of 2022 年 6 月 14 日、「SONIA 複利(後決め)6 ヶ月」は as of 同年 6 月 16 日

## Asia 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	中銀参考	主要金利	株価指数	終値	(前日比)
USD/KRW	1,292.3	1,300.8	1,292.1	1,294.9	1306.0	3.4700	韓国総合	2,399.25	26.85
USD/TWD	30.690	30.690	30.537	30.577	-	0.4370	台湾加権	14,739.36	216.40
USD/HKD	7.7738	7.7805	7.7705	7.7730	-	4.9672	ハンセン	19,673.45	77.25
USD/PHP	55.850	55.830	55.630	55.779	55.701	-	フィリピン総合	6,615.07	32.69
USD/SGD	1.3469	1.3524	1.3446	1.3469	-	-	シンガポールST	3,278.57	7.29
USD/THB	34.638	34.660	34.552	34.573	34.614	1.2500	タイSET	1,633.36	7.45
USD/CNY	6.9536	6.9634	6.9392	6.9501	6.9535	1.3000	中国上海A株	3,329.56	0.20
USD/MYR	4.4255	4.4255	4.3907	4.3927	-	2.9600	マレーシアKLCI	1,483.17	13.05
USD/IDR	15,556	15,641	15,556	15,598	-	4.8408	ジャカルタ総合	6,801.75	-8.57
USD/INR	82.6075	82.7125	82.4050	82.4487	-	6.1400	センセックス	62,677.91	144.61
USD/VND	-	-	-	23,546	23,654	-	ベトナムVN	1,050.43	2.98

【為替レート】USD, EUR, GBP, HKD, SGD, THB の OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時(米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)、その他は現地市場の取引時間に従う

【中銀参考】韓国・タイ・フィリピン、ベトナム：銀行間市場取引加重平均、中国：外貨取引所発表対米ドル仲値。韓国は 12 月 13 日時点。

【主要金利】韓国、香港、マレーシア：銀行間 1 ヶ月物金利、中国：1 週間物金利、その他：翌日物金利。韓国は 12 月 13 日時点。

(出所) 各国中銀、Bloomberg

## 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	日銀短観 大企業製造業業況 DI(Q4)	6	7
8:50	日	機械受注(前月比、10 月)	1.8%	5.4%
19:00	ユ	鉱工業生産(前月比、10 月)	▲1.5%	▲2.0%
22:30	米	輸入物価指数(前年比、11 月)	3.2%	2.7%

## 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	貿易収支(通関ベース、11 月・億円)	▲12,382	▲22,992
11:00	中	鉱工業生産(前年比、11 月)	3.5%	5.0%
11:00	中	小売売上高(前年比、11 月)	▲4.0%	▲0.5%
11:00	中	都市部固定資産投資(前年比、11 月)	5.6%	5.8%
16:00	ユ	EU 新車登録台数(前年比、11 月)	---	12.2%
22:30	米	ニューヨーク連銀景況指数(12 月)	▲0.9	4.5
22:30	米	フィラデルフィア連銀景況指数(12 月)	▲10.0	▲19.4
22:30	米	小売売上高(前月比、11 月速報)	▲0.2%	1.3%
22:30	米	新規失業保険申請件数(12/10・万件)	23.2	23.0
23:15	米	鉱工業生産(前月比、11 月)	0.1%	▲0.1%
23:15	米	設備稼働率(11 月)	79.8%	79.9%
0:00	米	企業在庫(前月比、10 月)	0.4%	0.4%
6:00	米	証券投資収支(10 月・億ドル)	---	309

時刻	地域	イベント
4:00	米	FOMC 金利誘導目標発表
4:30	米	パウエル FRB 議長定例記者会見
7:30	ユ	エルダーソン ECB 専務理事講演

時刻	地域	イベント
	中	中央経済工作会議開始
	ユ	EU 首脳会議(~16 日)
12:35	日	20 年物国債入札
21:00	英	MPC(BOE 金融政策委員会、政策金利発表) / MPC 議事録
22:15	ユ	ECB 理事会(政策金利発表)
22:45	ユ	ラガルド ECB 総裁定例記者会見

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先:三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ  
チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しく願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があり、また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号 0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号(郵便番号 100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。